こちら 地域包括支援センターです

嵐山町役場 長寿生きがい課内

シニアの皆さんの総合相談窓口！

問合せ　☎62-0718

～徘徊でお困りの方へ～

町では、認知症等により徘徊行動のある高齢者を自宅で支えるご家族の負担軽減のため、２つのサービスがあります。

徘徊行動でお困りの方はお気軽にお問い合せください。

申込み・問合せ　嵐山町地域包括支援センター

① 徘徊高齢者位置情報探索サービス

徘徊行動のある高齢者等に位置情報探索端末機（ＧＰＳ端末）をお持ちいただくことで、行方不明時に所在が把握できます。

初期費用及び月額利用料の一部または全部を助成します。

サービスの内容

●位置情報の探索

行方不明時に位置情報が探索できます。

①携帯電話・パソコンから探索

②事業者（セコム）へ電話し、位置情報を確認

●現場急行サービス

やむを得ない事情でご家族が現場へ急行できない際、ご家族の要請により緊急対処員が現場へ急行します。

※緊急対処員が自宅まで送り届けることはできません。

利用対象者

町内に住所があり、認知症の症状等で徘徊行動のある65歳以上の高齢者を在宅で介護している方

助成額等

▽生活保護世帯および町県民税非課税世帯

初期費用　全額助成

月額利用料　全額助成

▽町県民税課税世帯

初期費用　助成なし

月額利用料　１／２助成

位置情報探索端末イメージ

高さ	79㎜
幅	43㎜
厚さ	22.5㎜
重さ	約53ｇ

② 徘徊高齢者等見守りシール交付

認知症等により徘徊行動のある高齢者の方などに、ＱＲコードの印刷された見守りシールを配布します。

嵐山町のシール見本

このシールを衣類や持ち物に貼っておくことにより、行方不明になった際、発見者がスマートフォンでＱＲコードを読み取ると、保護者（介護者）あてにメールが自動送信されます。

発見者と保護者は、伝言板サイトを介して24時間３６５日、直接やりとりができ、保護者は素早く迎えに行くことができます。ＱＲコードを読み取ることにより、発見者と保護者の個人情報（自分の住所や電話番号等）が漏れる心配はありません。

利用対象者

町内に住所があり、認知症の症状等で徘徊行動のある65歳以上の高齢者を在宅で介護している方

配布枚数（対象者１人あたり）

・アイロンで衣類等に貼るシール（洗濯可能）　30枚

・杖やバック等に貼る蓄光シール　10枚

費用　無料（ただし、追加交付分は自己負担となります。）

認知症の人と家族の会「介護者のつどい」

ひとりで悩まないで ひとりじゃないから

ご家族を介護されている方々が集まる場です。お茶を飲みながら日々の介護について話してみませんか。介護が必要な方もご一緒にどうぞ。参加希望の方は申込みが必要です。

日時　６月27日(土)　13時30分～15時30分

場所　ふれあい交流センター101会議室

費用　１００円（茶菓代）

申込み・問合せ

「認知症の人と家族の会事務局」

☎０４８－８１４－１２１０

FAX０４８－８１４－１２１１

新型コロナウイルスの影響により中止となる場合があります。

教育の広場

●個性溢れる玉中の行事

玉ノ岡中学校では、年間を通して多くの行事が催されています。

今回は、その中でも玉中独自の行事を紹介します。

～玉中にしかない 連凧（たこ）揚げ大会～

毎年、年末が近づくと玉ノ岡中学校の１、２年生は、年明けの連凧揚げ大会に向けて、和紙でできた真っ白な凧に新年の抱負や座右の銘など、思い思いに個性溢れる凧を制作しています。

昨年度は、３年生も参加し、１つの凧にそれぞれの願いや後輩に向けての言葉などを寄せ書きしてもらいました。

その凧を、体育館に持ち寄り、１本の糸で等間隔につなぎ終え、令和初、玉中史上初、生徒全員の思いを乗せた連凧が完成しました。こうして、連凧揚げ大会当日を待ちました。

昨年10月の広報でご紹介しましたが、玉ノ岡中学校では、杉山城跡の整備活動を行っていて、自分たちで整備した場所での連凧揚げは、格別の思いで行われます。

連凧は風が強すぎても、弱すぎても上手に揚げることができないので、ずいぶん前から天気予報で、当日の降水確率と風量をチェックして、生徒も教員も当日を心待ちにしています。

例年、予定していた日に連凧揚げを実施できることは、なかなかありませんでした。昨年度は、予定していた当日に、雲一つない晴天に恵まれ、しかも、昼過ぎから、凧揚げに丁度よい風も出て来て、無事連凧揚げが成功しました。

～時を超えて和を感じる 百人一首大会～

お香が焚（た）かれ、着物や和紙の折り紙など、和を感じられる飾りつけのされた会場で、百人一首大会が行われました。１、２年生の生徒が、学年・クラスに関係なく振り分けられたグループに分かれ、畳に正座し、静かな雰囲気の中、読み手の一声を待ちました。

先生方が変わる変わる読み手になり、上の句が読み始められると、５文字くらいで「ハイ！」という大きな声が聞こえ、熱戦が繰り広げられました。

その後は、集計が終わるまで、坊主めくりで和気あいあいと、先輩後輩の親睦を深めていました。

どちらの行事にも、実行委員会を発足し、１つ１つの行時に丁寧に取り組んでいます。そうすることで、実行委員はリーダーとして、他の生徒も実行委員に協力する形で、玉ノ岡中学校を盛り上げています。

問合せ　玉ノ岡中学校　☎62－2305